

令和7年度第2回仙台市廃棄物対策審議会 議事録

日 時 令和7年8月4日（月） 13:00～15:00

場 所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 ホール5A

出席委員 齋藤優子会長、遠藤智栄副会長、伊藤美穂委員、大原敦子委員、齋藤和平委員、阪野雅之委員、佐藤渉委員、高橋たくみ委員、中島尚子委員（代理出席）、沼沢しんや委員、沼田隆委員、山田政彦委員

以上12名（委員定数20名）

欠席委員 猪股孝之委員、佐藤進次委員、佐藤由麻委員、志田原美保委員、多田千佳委員、福島康裕委員、北條俊昌委員、吉田美緒委員

事務局 環境局長、脱炭素都市推進担当局長、環境局次長、環境部長、脱炭素都市推進部長、資源循環部長、施設部長、総務課長、環境共生課長、資源循環企画課長、家庭ごみ減量課長、施設課長、今泉工場再整備担当課長

傍聴人 1名

次 第 1 開 会

2 議 事

（1）仙台市一般廃棄物処理基本計画改定中間案（案）について

3 報 告

（1）今泉工場建替に伴う環境学習・啓発拠点検討に関する中間報告について

4 その他

5 閉 会

1 議事要旨

発言者	議事要旨
齋藤優子会長	議事（１）仙台市一般廃棄物処理基本計画改定中間案（案）について、事務局より説明をお願いする。
資源循環企画課長	<資料１～４に基づき説明>
齋藤優子会長	ただいまの事務局の説明について、質問や意見を承りたいと思う。
高橋委員	資料２の１０ページ、ごみ処理手数料のあり方に関する検討について、処理原価等を踏まえた見直しは必要だとは認識している。現在、自己搬入による手数料は１００キログラムまで１,５００円、１００キログラムを超える場合は１０キログラムごとに１５０円というように、１００キログラムを超えてから分割する設定になっている。他都市では、市民の方々が利用しやすいように１０キログラムや２０キログラムなど分割しているところもある。１００キログラムとなると一般家庭で出す量ではない。手数料を上げるにしても、料金を細かく設定するなど、市民の方々が出しやすい方法も検討する必要があると思う。
資源循環企画課長	人件費や物件費等を含め、１回あたりに一定程度の費用はかかる場所であるが、必ずしも１００キログラムを超えてから１０キログラム単位で刻むということがルールになっているわけではないので、見直しを進めるにあたっては、その点も含めて検討したい。
沼沢委員	資料２の５ページ、基本目標の進捗状況の④家庭ごみに占める資源物の割合について、令和５年度に製品プラスチック一括回収を開始し、当該年度から製品プラスチックを資源物として回収しているということだが、資料３の７ページの家庭ごみに占める資源物の割合について、製品プラスチックを含まない数値を比較すると、令和元年度が４２．５％、令和６年度が４３％と混入率が０．５％上昇している。そうすると、一部遅れているという評価は難しいのではないかと思います。現状において遅れているという事実を認めることは決して間違っていることではなく、正しく評価したうえで、それに対する施策に取り組んでいくということが必要だと思う。強気な目標をそのまま通すということなのであれば、現状を認めたいうえで、ここに力を入れていくという計画のあり方が正しいのではないかと思います。あくまで意見としてお伝えする。
齋藤優子会長	現状の数値に対してどのような施策を打っていくのかということかと思うが、そういったところも審議会等で議論を進めていければと思う。

齋藤和平委員	新規で様々な検討をしてもらっているが、例えば、資料2の8ページ、粗大プラスチックのリサイクル手法の検討について、具体的なことがわからない。これから考えるということなのか、現状で何かやっていることがあるのか。これから何年もかかってやるということではないと思うので、どのくらいの期間で何をしていくのかということのを早めに教えてほしい。 それから、資料2の9ページ、我々町内会にかかわることだが、ワケルくんの五つ星集積所診断が始まったとき、町内会の環境部長が非常に真面目な人で、40数か所ある集積所を回って指導したり、回覧板を回したりと素晴らしく、表彰も受けた。しかし、この方が体を壊してしまうと、次の人は踏襲することができず、五つ星集積所が1つか2つかあったかと思うが、今ではなくなってしまった。五つ星集積所として表彰状をもらってもどこにも飾らない。ワッペンみたいなものにしたりしても変わらない。例えば、町内会で1か所とか2か所を決めて、一定期間取り組んだら、維持費を支給するなどがいいのではないか。100戸以下の町内会では維持費がない。こういう制度を作るなら、表彰状やワッペンみたいなものではなく、維持費等を支給すれば、各町内会が頑張れるのではないかと思う。
資源循環企画課長	資料2に抜粋して記載した取り組みに関しては、取り組みごとに実施時期等は異なっている。今後5年間のうちにすぐ実施できるものもあれば、5年間の中で検討を進めていくというものもある。例えばということで、ご質問いただいた、粗大プラスチックのリサイクル手法の検討について、昨年度は大きなプラスチック回収キャンペーンとして、粗大プラスチックを集める事業を実施した。市内でどのくらい粗大プラスチックが眠っているのか、その量や品質を把握することが目的の1つだった。イベントという形で実施するとすれば同じようなやり方になるかと思う。現在の粗大プラスチックの回収方法は、粗大ごみ受付センターに申し込みをしてもらって各戸に伺って回収する方法と、各工場に自己搬入してもらう方法がある。それぞれの回収ルートごとにどの程度の量があるのか、また、それらをリサイクルするためにかかる費用などを調査し、課題があれば解決手法を検討するなど、今後5年間をかけて進めていきたいと考えている。
家庭ごみ減量課長	ワケルくんの五つ星集積所診断について、これは町内会で管理する集積所において、出されたごみがきちんと分別されているか、ルールが守られているか、清潔に保たれているかなどを、町内会からの申し込みによって、環境事業所の職員が診断し、結果が良好なごみ集積所に認定証を交付するという事業である。事業開始から10年が経過し、町内会から手が挙がらなくなっている状況である。集積所の維持管理に取り組んでいただいている地域の皆様への感謝の気持ちをどのような方法でお伝えしていけばいいか、今後、ご意見をいただきながら検討していきたい。また、ご意見いただいた維持費に関しては、新たな支援制度の創設を検討しているとこ

齋藤和平委員	ろである。 粗大プラスチックのリサイクル手法の検討について、計画の中間の段階で新規項目として示していながら、これから何年かかるかわからないということではないと思う。計画期間の半分までできているのだから、スピードを上げて進めていかなければいけない。例えば、来年の3月までにはこの程度まで考えていくとか具体的な内容を検討して、進められるものはスピードを上げて取り組んでほしい。進捗状況を示してもらうと有難い。
資源循環企画課長	先ほどの説明について、説明不足の点があり申し訳ない。5年間で進めていくと話したが、もちろんできるものについてはすぐに着手し、実現させるよう努めてまいりたい。
齋藤優子会長	計画期間の10年間の中で、国の方策なども変わってきており、また、仙台市ではプラスチックに関して製品プラスチックを含めた一括回収の取り組みを始めたというところもあつての新規項目かと思うが、スケジュール感の説明も盛り込んでもらえるとわかりやすいと思う。
山田委員	資料2の8ページ、資源を効率的・循環的に利用する循環経済への移行の推進とあるが、非常に重要な話だと思う。新規として4つの項目が記載されているが、具体的な内容を教えてほしい。
資源循環企画課長	4つの項目について説明する。 1つ目のリサイクル製品の「地産地消」の推進については、例えば、本市でプラスチックをリサイクルした後は、物流用のパレットになっているが、現状では、地域内でこのパレットを利用している割合があまり高くない。そのため、パレットを地域の企業に活用いただき、市民が出したプラスチックを地域内で活用するという循環ができないか取り組んでいくものである。 2つ目の資源の水平リサイクルの推進は、ペットボトルを事例として説明したが、次に考えられるものとして、プラスチックの一種である、ポリスチレンがある。ポリスチレンについては、化学的な処理を行うケミカルリサイクルという手法が実用化している。ベガルタ仙台でもポリスチレンの水平リサイクルに取り組んでおり、ホームページやイベントなどで周知等を行っていくものである。 3つ目の民間事業者と連携した回収拠点のさらなる利用促進は、現状においても民間事業者が拠点回収等をすでに行っているが、本市も側面支援として、広報を行ったり、協定を結んで一緒に事業を実施していくなど、民間事業者と足並みを揃えて実施していくものである。 4つ目の地域内のリペア・リユース事業者との連携推進は、リサイクル

齋藤優子会長	に回るごみとして出される前の取り組みとして、補修して使う、あるいは、リユースするということにもっと着目して強化していくものである。
遠藤副会長	民間事業者との連携も含め、地域で取り組んでいることに関して、その効果を数値などで見える化してほしい。そうすると取り組んだ人たちにとっても自分たちが行ったことの効果がわかりやすくなると思う。
資源循環企画課長	資料2の10ページ、ペット斎場建替事業の検討とあるが、社会が成熟してくると、ペットの死に対する考え方も変わってくるかと思う。仙台市において亡くなったペットの頭数が増えているのかどうかや、ペットとの関わり方の変化がペットが亡くなった後の行動に関係しているのかどうか、また、それがごみ処理にどう影響しているのかを教えてほしい。加えて、現在感じている課題などがあれば教えてほしい。
沼田委員	火葬等の件数について、ペット斎場では、例えば道路上で亡くなった動物死体や飼い主のいない動物を複数頭まとめて焼却する複数頭焼却炉と、一頭ずつ焼却する一頭焼却炉がある。一頭焼却については、処理の頭数はなだらかに減少している。複数頭焼却については波がある状況である。廃棄物処理法上は動物死体も廃棄物という位置づけであるため、環境局で複数頭焼却炉を設けているものである。また、遺骨をお返しするという斎場としての運営も行っており、ペットが亡くなられて苦しい気持ちを抱えながら、最初に電話をする施設だと思うので、丁寧に対応するよう心がけている。課題として、30年以上経って施設が老朽化しており、マイナートラブルなどが発生している。1日でも稼働を止めてはならない施設であり、稼働させながら新たな施設を作ることになるため、スケジュール管理も含め検討していかなければならないと考えている。 我々の上部団体である古紙再生促進センターで、廃棄物に含まれているであろう約30%の紙類について、掘り起こしをしようと全国的に取り組んでいるところであるが、食品残渣がついてしまっていて、製紙原料にならない紙類もカウントされてしまっているのではないかとと思われる。しかし、その辺の数字が出しづらく、手をこまねいている状況である。仙台市では、令和6年度は家庭ごみに23.3%の紙類が含まれていたということだが、ごみに入れてしまうとその時点で汚れてしまうので、製紙原料にすることができないものもあるかと思う。また、ピザの入っている箱や、ファーストフードの紙袋なども油がついてしまっているのも、リサイクルに向かない。そうすると、23%全量をリサイクルするのは難しいのではないかと思う。製紙原料になる紙類と廃棄物になる紙類の割合について、わかっていることがあれば教えてほしい。

資源循環部長	我々が調査するときは、家庭ごみとして排出された袋を開封して調査するため、その時にはすでに汚れている状態で、排出した時点でどのような状態だったかはわからない。例えば、新聞紙を揚げ物の油切りとして使用した場合は、リサイクルできないということになるが、家庭ごみでほかのごみと一緒に出されると、油切りで使ったから油がついているのか、ほかのごみと一緒にになったから油がついてしまったのかわからない。家庭で再利用される分については、有効活用しているということで問題ないと思うが、リサイクル可能なものまで家庭ごみで出されている状況なのであれば、月2回の紙ごみの日に出してもらうよう啓発するだけでなく、より出しやすい方法について検討する必要があると考えている。例えば、民間事業者ですでに店頭回収を行っているところもあるが、民間事業者とも連携して、買い物に行くついでに雑がみを出すとか、間口を広げていくことで、できるだけ多くの紙ごみをリサイクルに回していけるように、今後さらに取り組んでいきたい。 資源物の混入については、衣類・布類についても、リサイクル可能としていいのか悩むものがある。例えば、下着は現状では布類と分類しているが、これはリサイクル可能としていいのかなど、精査する必要があると考えている。
齋藤優子会長	続いて報告（１）について事務局より説明をお願いします。
家庭ごみ減量課長	<資料５に基づき説明>
齋藤優子会長	ただいまの事務局の説明について、質問や意見を承りたいと思う。
高橋委員	他都市の事例を調査し検討してもらっているが、防災環境都市仙台にふさわしい新しい取り組みについても前向きに検討してもらいたい。
齋藤優子会長	地域特性という話があったが、仙台らしさが何かを考えると、防災ということにも繋がるかと思うので、そういったところも加味してもらいたい。
藤田環境省東北地方環境事務所次長 （中島委員代理）	施設は作って終わりではない。魅力ある施設にするためには、メインターゲットになる子どもたちにとって、魅力のあるスタッフがいることも必要だと思う。例えば、科学的な施設ではインタープリターといって、難しいことを子どもたちにわかりやすく伝えてくれる人がいたりする。そういったところも検討すると良いのではないかと思う。
遠藤副会長	施設の完成後は、多くの方に来てもらうことが重要だと思う。そのために、例えば、小中高大学の授業やプロジェクト、研究にどう紐づけて来て

齋藤優子会長	もらうか、機会やタイミングをどうやって作っていくのかを施設と合わせて検討してもらいたい。また、子どもたちや町内会などで行く場合の移動手段、行きやすい方法についても検討してほしい。 質問等がないので以上で終了する。審議の円滑な運営にご協力いただき感謝する。 以上
---------------	--